

食たけが悪いので、海へずいぶん遠くへ来た。

下り、船底に寝つた女、食うに食ひきれぬ、キキの本の紙の中に入れた、水をすくつてはゆかりをこして置置。

そこへ、キラ、と光つた金、を大切に、と光つた金。

なほ十年後の朝鮮産金額は四千八百萬圓、この中では、金金が六百萬圓にかりあつてゐる、これは政府の調べで、實際の産金額は五千萬圓に過ぎないといはれてゐる。



わが飛行機不時着問題は解決したが

小磁軍司令部
國境視察

六日に歸城
體懸時軍司令官は、
觀察のため、廿三日午
夜列車で大野、梅津兩
副官常同出發した、三

ソ聯内に不時着した高山機

兩搭乗者當時の不覺を語る

を掛けてゐる折柄、今

すばらしい川柳だ

萩製品注文の調べに發見

を引上げた。そしてやがて牢屋は焚火の外に川國が朝と居る。獄吏に、これを今までせよ、と附け付けに使用されてゐるが、焚火をかけたてゐる折柄、今度は焚火

學生の惡化等に鑑み

しあるひは國家に危害を興へるが如き事變の發生したる場合、武力、あるひはその他の方法により制止することを得

一、文書または繪圖、演説その他の方法を以つて賊犯犯罪の宣傳をなしたる者は即座に逮捕することを得、これに抵抗する者も同様。

涙ぐましくつた
兩全權の努力

岩下首席隨員歸る

[illegible]

南全權から米記者へ

[illegible]

妓生問題で鍾路署苦心

[illegible]

スキー列車動？

めて瓦葺の家の如く造つた
當國に對する報告は、極度の樂觀
從にならんと思つてゐる。従つ
て當國に報告するまでもなく、其の
經濟面などについて驚かされてゐ
ない。要するに新聞に載せられて
たものと見なし、と思つて、面をひ
ない。今國の會議は、第四の議
議の開催に延期となつてゐる。た
位急激な成長を遂げなければなら
ないし、先般の成長も、猶ほ充分な
た。それにも拘らず、我々、永
く、その外に、我々の報告、

晉望の雪、三階へ平出たにキキ
ヤは、京城から、二日、夜の臨時
列が、百二十四名、二十三日、朝の
臨時、開、中、外、が、名、を、の、合、を、に、隔、日
で、開、と、つ、た。二、三、日、の、事、實、は、こ
ン、デ、イ、シ、ヨ、ン、良、好、な、報、告、に、あ、る。

スペインは

京城から約四百名
金銀を輸出してゐたが、これも、要
點に、より、多、く、不、可、能、と、な、つ、た。
な、性、家、庭、に、は、約、一、萬、千、と、い、は、れ、
れ、北、部、ド、ラ、イ、の、銀、の、サ、を、ド、ラ、イ、
ド、ロ、リ、兩、市、と、は、遠、水、化、を、し、水、り、水、事、
し、が、ド、ラ、イ、を、セ、ル、シ、ア、ス、水、取、り、
家、庭、に、は、家、具、什、物、銀、器、千、千、
物、と、總、て、水、を、と、つ、た。

大洪水

[illegible]

1

谷川 峻介 作

第一期

[illegible][illegible]

だ敵意で、前例の様に責難する
たものだ。

それによると、**植田は家出の**
△一月の明恵庵奉国郎と若石
門、梅玉で「勸進帳」が出る。
またかの鶴太郎と云はれながら
も佛附の餅屋に毎日買の



▽新派の國語劇「不如團」が熱演

佐藤で、演説中、花柳の通つ
所の風情をお得意のサマウ化
で賣に賣る者も銅子かを賣
宛て眞物の偽だと評判になつ
た。上から下まで、上から下



本社の前には、官報局の
 郵便箱が二つある。この郵便箱の傍に
 いてろくろと電燈が並んで多く
 中でも一番光つてゐるのは、あ
 かの諷子に閉台の重宝。成程
 河合なら既読に違ひないといふ
 大光ひ。
 今年の一月に讀んだ田舎を去



て大船の新撮影所へ移つた松
キキマは、もう船主と仕事を
行してゐるが何うも總帥數三
郎といふ鑑賞で撮影中に俳優
一寸見えなくなると嫌しに行

[illegible][illegible][illegible]

十村

陳莊火路十畝。陳莊


歷

仁丹齒齋粉

仁丹齒磨には
仁丹齒ブラシ

完全な抜毛防止
切毛せず、色付かず
消毒は嚴重

つて歯科醫師御推



二十齒
廿五齒
三十齒

宮内省御用達 味の素本舗 株式会社 鈴木商店

